

令和7年度

# 事業所雇用実態調査報告書

帯 広 市

## はじめに

近年、人口減少や少子高齢化の進行に伴い、労働力の担い手が減少する中、産業構造の変化や働き方の多様化も相まって、地域の雇用環境は大きく変化しています。

十勝管内における有効求人倍率は令和7年度において概ね1倍前後で推移し、新規高等学校卒業予定者の就職内定率も高い水準にあります。

一方で、職業別にみると「建設採掘」「生産工程」「販売」「サービス」などでは求人数が求職者数を大きく上回る一方、「事務職」や「軽作業」では求職者数が求人数を上回るなど、職業間における需給の偏りが生じています。

また、労働力の確保や定着が課題となる中、ミスマッチの解消に加え、人材の確保・定着に向けた取り組みが重要となっています。

本書は、こうした地域における雇用の現状などを踏まえ、労働者が安心して働くことができる環境づくりを促進するため、市内事業所における雇用や労働環境、労働福祉制度の実態を把握し、その結果を取りまとめたものです。

本書に示した調査結果については、本市における今後の労働施策の検討に活用するとともに、各事業所におかれても、自社の労働環境の現状把握や課題整理の参考としてご利用いただき、働きやすい職場づくりや人材確保・定着に向けた取り組みにご活用いただければ幸いです。

終わりに、本書の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力いただいた事業所の皆様に対し、心より感謝申し上げますとともに、今後とも本市の労働行政の推進に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月

帯広市経済部商業労働室商業労働課

# も く じ

1. 調査の概要	1	7. 一時金支給状況	18
(1) 調査の対象	1	8. 非正規雇用従業員の雇用状況	19
(2) 調査の方法及び期間	1	(1) 非正規雇用従業員の雇用状況	19
(3) 集計表についての留意点	1	(2) アルバイト・パート、嘱託社員、 派遣社員、契約社員の賃金	20
(4) 調査の回収状況	1	9. 定年制と退職金	22
(5) 業種別・規模別従業員数	2	(1) 定年制	22
2. 従業員の過不足状況	5	(2) 再雇用制度	23
(1) 従業員の過不足状況	5	(3) 退職金制度	24
(2) 従業員の過不足理由	5	10. その他	25
3. 新規学卒者の採用	8	(1) 管理職登用、男女及び年齢比率	25
(1) 新規高卒者の就職状況	8	(2) 育児・介護休業制度	27
(2) 新規学卒者の年度別採用	8	(3) 障がい者の雇用状況	30
(3) 学歴別採用傾向	9	(4) 外国人材の受入れ状況	31
4. 労働条件	10		
(1) 所定内労働時間	10		
(2) 所定外労働時間	11		
(3) 休憩時間	11		
(4) 各種休暇制度	12		
(5) 有給休暇	12		
(6) 週休2日制	12		
(7) パートタイム労働者の有給休暇	13		
5. 初任給	14		
6. 賃金	16		
(1) 平均賃金	16		
(2) 年齢・業種別平均賃金	17		

# 1. 調査の概要

この調査は、帯広市内の民間事業所における従業員の雇用実態を把握するため、賃金をはじめ労働諸条件を調査し、今後の労働条件等の改善及び労働力の確保・定着を図るための資料とすることを目的として実施しています。

## (1) 調査の対象

帯広市内に所在する原則として従業員5人以上の民間事業所（飲食店を除く）のうち、旧日本標準産業分類による卸小売、サービス、金融・保険・不動産、運輸・通信、建設、製造の6業種1,519事業所を抽出しました。

## (2) 調査の方法及び期間

上記により抽出した事業所に対して、北海道電子自治体共同システムを活用したオンラインまたは返信用封筒を同封した郵送による調査を実施しました。調査基準日は令和7年10月1日とし、令和7年9月17日に発送を行い、回答期限を10月30日としました。

## (3) 集計表についての留意点

本調査は、6業種の原則として従業員5人以上の事業所全てを対象としていますが、設問内容を変更している場合もあるため、各数値に連続性を欠いている場合もあります。

また、回答件数の少ない設問もあるため、必ずしも平均を表しているとは言い切れないこともあります。

## (4) 調査の回収状況

1,519事業所を抽出して調査を実施した結果、1,519事業所のうち498事業所から回答がありました。(回収率32.8%)

なお、業種・規模別の回収状況は次のとおりです。

表1 配票と回収(業種・規模別)

(社・%)

規 模	業種 区分	卸 小 売	サー ビ ス	金 保	融 險	運 通	輸 信	建 設	製 造	合 計(規 模)		
										配 票	回 収	回 収 率
10人未満	回 収	65	71	14	4	64	13	672	231	34.4		
10～29人	回 収	32	57	5	6	44	6	583	150	25.7		
30～49人	回 収	15	13	0	3	9	4	117	44	37.6		
50～69人	回 収	6	7	1	5	5	2	51	26	51.0		
70～99人	回 収	5	8	2	1	2	2	35	20	57.1		
100人以上	回 収	4	16	2	1	3	1	61	27	44.3		
合 計 ( 業 種 )	配 票	453	468	76	62	359	101	1,519	498	32.8		
	回 収	127	172	24	20	127	28					
	回 収 率	28.0	36.8	31.6	32.3	35.4	27.7					

※表中、業種「金融・保険・不動産」は、便宜上「金融・保険」と表記しています。(以下同じ)

(5) 業種別・規模別従業員数

表2 業種・規模別従業員数 (正規雇用者)

(人)

規模	業種 性別	卸小売			サービス			金融・保険			運輸・通信		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		147	84	231	140	101	241	20	20	40	11	0	11
10～29人		220	99	319	284	263	547	32	14	46	64	9	73
30～49人		277	82	359	150	61	211	0	0	0	91	10	101
50～69人		209	55	264	102	120	222	18	9	27	212	31	243
70～99人		221	49	270	236	110	346	52	39	91	53	7	60
100人以上		134	96	230	1,442	2,307	3,749	273	214	487	19	10	29
合計		1,208	465	1,673	2,354	2,962	5,316	395	296	691	450	67	517
事業所数		127			172			24			20		
平均従業員数		13.2			30.9			28.8			25.9		
規模	業種 性別	建設			製造			合計			男女の比率 (%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
10人未満		239	50	289	47	5	52	604	260	864	69.9	30.1	
10～29人		527	89	616	38	10	48	1,165	484	1,649	70.6	29.4	
30～49人		273	36	309	92	16	108	883	205	1,088	81.2	18.8	
50～69人		193	33	226	44	13	57	778	261	1,039	74.9	25.1	
70～99人		103	33	136	111	14	125	776	252	1,028	75.5	24.5	
100人以上		502	179	681	30	28	58	2,400	2,834	5,234	45.9	54.1	
合計		1,837	420	2,257	362	86	448	6,606	4,296	10,902	60.6	39.4	
事業所数		127			28			498					
平均従業員数		17.8			16.0			21.9					

表3 業種・規模別平均従業員数 (正規雇用者)

(人)

規模	業種 性別	卸小売			サービス			金融・保険			運輸・通信		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		2.3	1.3	3.6	2.0	1.4	3.4	1.4	1.4	2.8	2.8	0.0	2.8
10～29人		6.9	3.1	10.0	5.0	4.6	9.6	6.4	2.8	9.2	10.7	1.5	12.2
30～49人		18.5	5.5	24.0	11.5	4.7	16.2	-	-	-	30.3	3.3	33.6
50～69人		34.8	9.2	44.0	14.6	17.1	31.7	18.0	9.0	27.0	42.4	6.2	48.6
70～99人		44.2	9.8	54.0	29.5	13.8	43.3	26.0	19.5	45.5	53.0	7.0	60.0
100人以上		33.5	24.0	57.5	90.1	144.2	234.3	136.5	107.0	243.5	19.0	10.0	29.0
全体		9.5	3.7	13.2	13.7	17.2	30.9	16.5	12.3	28.8	22.5	3.4	25.9
規模	業種 性別	建設			製造			7年度合計			6年度合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		3.7	0.8	4.5	3.6	0.4	4.0	2.6	1.1	3.7	2.9	1.2	4.1
10～29人		12.0	2.0	14.0	6.3	1.7	8.0	7.8	3.2	11.0	7.2	3.4	10.6
30～49人		30.3	4.0	34.3	23.0	4.0	27.0	20.1	4.7	24.8	19.2	5.7	24.9
50～69人		38.6	6.6	45.2	22.0	6.5	28.5	29.9	10.0	39.9	28.7	11.5	40.2
70～99人		51.5	16.5	68.0	55.5	7.0	62.5	38.8	12.6	51.4	42.2	14.4	56.6
100人以上		167.3	59.7	227.0	30.0	28.0	58.0	88.9	105.0	193.9	105.0	78.2	183.2
全体		14.5	3.3	17.8	12.9	3.1	16.0	13.3	8.6	21.9	14.6	8.0	22.6

表4 雇用形態別従業員数(業種別)

			従業員数 (人)			割合 (%)		
			総数	正規雇用者	非正規雇用者	総数	正規雇用者	非正規雇用者
卸小売	男	総数	1,644	1,208	436	—	73.5	26.5
		15～24歳	212	83	129	—	39.2	60.8
		25～34歳	257	211	46	—	82.1	17.9
		35～44歳	302	259	43	—	85.8	14.2
		45～54歳	387	358	29	—	92.5	7.5
		55～64歳	319	234	85	—	73.4	26.6
		65歳以上	167	63	104	—	37.7	62.3
	女	総数	1,345	465	880	—	34.6	65.4
		15～24歳	264	72	192	—	27.3	72.7
		25～34歳	177	92	85	—	52.0	48.0
		35～44歳	229	87	142	—	38.0	62.0
		45～54歳	280	124	156	—	44.3	55.7
		55～64歳	246	75	171	—	30.5	69.5
		65歳以上	149	15	134	—	10.1	89.9
	男女計	総数	2,989	1,673	1,316	—	56.0	44.0
15～24歳		476	155	321	—	32.6	67.4	
25～34歳		434	303	131	—	69.8	30.2	
35～44歳		531	346	185	—	65.2	34.8	
45～54歳		667	482	185	—	72.3	27.7	
55～64歳		565	309	256	—	54.7	45.3	
65歳以上		316	78	238	—	24.7	75.3	
サービス	男	総数	3,511	2,354	1,157	—	67.0	33.0
		15～24歳	238	180	58	—	75.6	24.4
		25～34歳	693	580	113	—	83.7	16.3
		35～44歳	724	591	133	—	81.6	18.4
		45～54歳	799	651	148	—	81.5	18.5
		55～64歳	617	298	319	—	48.3	51.7
		65歳以上	440	54	386	—	12.3	87.7
	女	総数	5,272	2,962	2,310	—	56.2	43.8
		15～24歳	467	372	95	—	79.7	20.3
		25～34歳	1,034	831	203	—	80.4	19.6
		35～44歳	952	588	364	—	61.8	38.2
		45～54歳	1,328	793	535	—	59.7	40.3
		55～64歳	1,017	347	670	—	34.1	65.9
		65歳以上	474	31	443	—	6.5	93.5
	男女計	総数	8,783	5,316	3,467	—	60.5	39.5
15～24歳		705	552	153	—	78.3	21.7	
25～34歳		1,727	1,411	316	—	81.7	18.3	
35～44歳		1,676	1,179	497	—	70.3	29.7	
45～54歳		2,127	1,444	683	—	67.9	32.1	
55～64歳		1,634	645	989	—	39.5	60.5	
65歳以上		914	85	829	—	9.3	90.7	
金融・保険	男	総数	448	395	53	—	88.2	11.8
		15～24歳	29	23	6	—	79.3	20.7
		25～34歳	87	85	2	—	97.7	2.3
		35～44歳	120	118	2	—	98.3	1.7
		45～54歳	97	95	2	—	97.9	2.1
		55～64歳	84	64	20	—	76.2	23.8
		65歳以上	31	10	21	—	32.3	67.7
	女	総数	536	296	240	—	55.2	44.8
		15～24歳	93	83	10	—	89.2	10.8
		25～34歳	136	104	32	—	76.5	23.5
		35～44歳	88	42	46	—	47.7	52.3
		45～54歳	107	43	64	—	40.2	59.8
		55～64歳	59	21	38	—	35.6	64.4
		65歳以上	53	3	50	—	5.7	94.3
	男女計	総数	984	691	293	—	70.2	29.8
15～24歳		122	106	16	—	86.9	13.1	
25～34歳		223	189	34	—	84.8	15.2	
35～44歳		208	160	48	—	76.9	23.1	
45～54歳		204	138	66	—	67.6	32.4	
55～64歳		143	85	58	—	59.4	40.6	
65歳以上		84	13	71	—	15.5	84.5	

			従業員数（人）			割合（％）		
			総 数	正規雇用者	非正規雇用者	総 数	正規雇用者	非正規雇用者
運輸・通信	男	総 数	547	450	97	—	82.3	17.7
		15～24歳	28	10	18	—	35.7	64.3
		25～34歳	48	46	2	—	95.8	4.2
		35～44歳	70	67	3	—	95.7	4.3
		45～54歳	119	111	8	—	93.3	6.7
		55～64歳	155	133	22	—	85.8	14.2
		65歳以上	127	83	44	—	65.4	34.6
	女	総 数	179	67	112	—	37.4	62.6
		15～24歳	57	6	51	—	10.5	89.5
		25～34歳	28	12	16	—	42.9	57.1
		35～44歳	38	19	19	—	50.0	50.0
		45～54歳	33	21	12	—	63.6	36.4
		55～64歳	16	9	7	—	56.3	43.8
		65歳以上	7	0	7	—	0.0	100.0
	男女計	総 数	726	517	209	—	71.2	28.8
15～24歳		85	16	69	—	18.8	81.2	
25～34歳		76	58	18	—	76.3	23.7	
35～44歳		108	86	22	—	79.6	20.4	
45～54歳		152	132	20	—	86.8	13.2	
55～64歳		171	142	29	—	83.0	17.0	
65歳以上		134	83	51	—	61.9	38.1	
建設	男	総 数	2,129	1,837	292	—	86.3	13.7
		15～24歳	211	202	9	—	95.7	4.3
		25～34歳	393	370	23	—	94.1	5.9
		35～44歳	308	292	16	—	94.8	5.2
		45～54歳	494	461	33	—	93.3	6.7
		55～64歳	421	343	78	—	81.5	18.5
		65歳以上	302	169	133	—	56.0	44.0
	女	総 数	517	420	97	—	81.2	18.8
		15～24歳	61	59	2	—	96.7	3.3
		25～34歳	187	155	32	—	82.9	17.1
		35～44歳	89	77	12	—	86.5	13.5
		45～54歳	99	82	17	—	82.8	17.2
		55～64歳	54	35	19	—	64.8	35.2
		65歳以上	27	12	15	—	44.4	55.6
	男女計	総 数	2,646	2,257	389	—	85.3	14.7
15～24歳		272	261	11	—	96.0	4.0	
25～34歳		580	525	55	—	90.5	9.5	
35～44歳		397	369	28	—	92.9	7.1	
45～54歳		593	543	50	—	91.6	8.4	
55～64歳		475	378	97	—	79.6	20.4	
65歳以上		329	181	148	—	55.0	45.0	
製造	男	総 数	427	362	65	—	84.8	15.2
		15～24歳	36	31	5	—	86.1	13.9
		25～34歳	77	69	8	—	89.6	10.4
		35～44歳	97	92	5	—	94.8	5.2
		45～54歳	101	89	12	—	88.1	11.9
		55～64歳	74	61	13	—	82.4	17.6
		65歳以上	42	20	22	—	47.6	52.4
	女	総 数	320	86	234	—	26.9	73.1
		15～24歳	28	20	8	—	71.4	28.6
		25～34歳	37	18	19	—	48.6	51.4
		35～44歳	62	20	42	—	32.3	67.7
		45～54歳	81	17	64	—	21.0	79.0
		55～64歳	85	10	75	—	11.8	88.2
		65歳以上	27	1	26	—	3.7	96.3
	男女計	総 数	747	448	299	—	60.0	40.0
15～24歳		64	51	13	—	79.7	20.3	
25～34歳		114	87	27	—	76.3	23.7	
35～44歳		159	112	47	—	70.4	29.6	
45～54歳		182	106	76	—	58.2	41.8	
55～64歳		159	71	88	—	44.7	55.3	
65歳以上		69	21	48	—	30.4	69.6	

				従業員数 (人)			割合 (%)		
				総数	正規雇用者	非正規雇用者	総数	正規雇用者	非正規雇用者
合計	男	総数	8,706	6,606	2,100	—	75.9	24.1	
		15～24歳	754	529	225	—	70.2	29.8	
		25～34歳	1,555	1,361	194	—	87.5	12.5	
		35～44歳	1,621	1,419	202	—	87.5	12.5	
		45～54歳	1,997	1,765	232	—	88.4	11.6	
		55～64歳	1,670	1,133	537	—	67.8	32.2	
		65歳以上	1,109	399	710	—	36.0	64.0	
	女	総数	8,169	4,296	3,873	—	52.6	47.4	
		15～24歳	970	612	358	—	63.1	36.9	
		25～34歳	1,599	1,212	387	—	75.8	24.2	
		35～44歳	1,458	833	625	—	57.1	42.9	
		45～54歳	1,928	1,080	848	—	56.0	44.0	
		55～64歳	1,477	497	980	—	33.6	66.4	
		65歳以上	737	62	675	—	8.4	91.6	
	男女計	総数	16,875	10,902	5,973	—	64.6	35.4	
		15～24歳	1,724	1,141	583	—	66.2	33.8	
		25～34歳	3,154	2,573	581	—	81.6	18.4	
		35～44歳	3,079	2,252	827	—	73.1	26.9	
45～54歳		3,925	2,845	1,080	—	72.5	27.5		
55～64歳		3,147	1,630	1,517	—	51.8	48.2		
65歳以上		1,846	461	1,385	—	25.0	75.0		

## 2. 従業員の過不足状況

### (1) 従業員の過不足状況

表5のとおり、従業員数が少ないと感じている事業所が約6割を占めています。

業種別では、「建設業」が最も「少ない」と感じている割合が高く、次いで「運輸・通信業」、「卸小売業」となっています。

表5 従業員の過不足状況 (%)

項目	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
多い		1.6	2.4	0.0	0.0	3.2	0.0	2.0 (1.4)
少ない		58.9	52.9	56.5	65.0	68.2	50.0	58.9 (60.1)
ちょうど良い		39.5	44.7	43.5	35.0	28.6	50.0	39.1 (38.5)

※ ( ) 内は令和6年度

### (2) 従業員の過不足理由

表6のとおり、不足と感じる理由としては「退職者の未補充」が約6割を占めています。

表6 従業員の過不足理由 (%)

過 剰			不 足		
事業規模の縮小	機械化等による余剰	その他	事業規模の拡大	退職者の未補充	その他
44.4 (33.3)	0.0 (16.7)	55.6 (50.0)	19.5 (19.6)	59.6 (58.5)	20.9 (21.9)

※ ( ) 内は令和6年度

各事業所の人手不足対策は、「賃金の引き上げ」、「中途採用の拡大」等が上位を占めています。

[卸小売]表6-2

人手不足の状況(複数回答)			%
労務作業員	21	13.5	
技術職	30	19.4	
専門職	16	10.3	
経理・総務職	9	5.8	
セールスマン	33	21.3	
店員・販売員	28	18.1	
経営管理スタッフ	9	5.8	
その他の	9	5.8	
合計	155	100.0	

表6-3

人手不足対策(複数回答)			%
賃金の引き上げ	59	20.1	
休日増・週休2日	46	15.8	
福利厚生	26	8.9	
定年の延長	28	9.6	
採用条件の緩和	18	6.1	
派遣労働者等	30	10.2	
中途採用の拡大	42	14.3	
中高年齢者	20	6.8	
インターンシップ受入等	13	4.4	
その他の	11	3.8	
合計	293	100.0	

[サービス]表6-4

人手不足の状況(複数回答)			%
労務作業員	20	11.7	
技術職	41	24.0	
専門職	44	25.7	
経理・総務職	14	8.2	
セールスマン	16	9.4	
店員・販売員	10	5.8	
経営管理スタッフ	8	4.7	
その他の	18	10.5	
合計	171	100.0	

表6-5

人手不足対策(複数回答)			%
賃金の引き上げ	81	20.0	
休日増・週休2日	52	12.9	
福利厚生	41	10.1	
定年の延長	33	8.2	
採用条件の緩和	27	6.7	
派遣労働者等	47	11.6	
中途採用の拡大	61	15.1	
中高年齢者	37	9.2	
インターンシップ受入等	14	3.5	
その他の	11	2.7	
合計	404	100.0	

[金融・保険]表6-6

人手不足の状況(複数回答)			%
労務作業員	3	12.0	
技術職	1	4.0	
専門職	0	0.0	
経理・総務職	4	16.0	
セールスマン	9	36.0	
店員・販売員	4	16.0	
経営管理スタッフ	2	8.0	
その他の	2	8.0	
合計	25	100.0	

表6-7

人手不足対策(複数回答)			%
賃金の引き上げ	11	27.5	
休日増・週休2日	4	10.0	
福利厚生	5	12.5	
定年の延長	2	5.0	
採用条件の緩和	3	7.5	
派遣労働者等	7	17.5	
中途採用の拡大	4	10.0	
中高年齢者	1	2.5	
インターンシップ受入等	1	2.5	
その他の	2	5.0	
合計	40	100.0	

[運輸・通信]表6-8

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	5	26.2
技術職	5	26.3
専門職	5	26.3
経理・総務職	1	5.3
セールスマン	0	0.0
店員・販売員	1	5.3
経営管理スタッフ	1	5.3
その他の	1	5.3
合計	19	100.0

表6-9

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	9	15.8
休日増・週休2日	6	10.5
福利厚生	8	14.0
定年の延長	9	15.8
採用条件の緩和	2	3.5
派遣労働者等	5	8.8
中途採用の拡大	8	14.0
中高年齢者	7	12.3
インターンシップ受入等	1	1.8
その他の	2	3.5
合計	57	100.0

[建設]表6-10

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	52	28.1
技術職	76	41.2
専門職	20	10.8
経理・総務職	13	7.0
セールスマン	13	7.0
店員・販売員	0	0.0
経営管理スタッフ	5	2.7
その他の	6	3.2
合計	185	100.0

表6-11

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	73	21.2
休日増・週休2日	54	15.7
福利厚生	35	10.2
定年の延長	37	10.8
採用条件の緩和	21	6.1
派遣労働者等	11	3.2
中途採用の拡大	62	18.0
中高年齢者	18	5.2
インターンシップ受入等	24	7.0
その他の	9	2.6
合計	344	100.0

[製造]表6-12

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	9	33.4
技術職	4	14.8
専門職	4	14.8
経理・総務職	2	7.4
セールスマン	5	18.5
店員・販売員	0	0.0
経営管理スタッフ	1	3.7
その他の	2	7.4
合計	27	100.0

表6-13

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	11	19.3
休日増・週休2日	8	14.0
福利厚生	3	5.3
定年の延長	3	5.3
採用条件の緩和	2	3.5
派遣労働者等	8	14.0
中途採用の拡大	13	22.7
中高年齢者	3	5.3
インターンシップ受入等	5	8.8
その他の	1	1.8
合計	57	100.0

[合計]表6-14

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	110	18.8
技術職	157	27.0
専門職	89	15.3
経理・総務職	43	7.4
セールスマン	76	13.1
店員・販売員	43	7.4
経営管理スタッフ	26	4.5
その他の	38	6.5
合計	582	100.0

表6-15

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	244	20.4
休日増・週休2日	170	14.2
福利厚生	118	9.9
定年の延長	112	9.4
採用条件の緩和	73	6.1
派遣労働者等	108	9.0
中途採用の拡大	190	15.9
中高年齢者	86	7.2
インターンシップ受入等	58	4.9
その他の	36	3.0
合計	1,195	100.0

### 3. 新規学卒者の採用

#### (1) 新規高卒者の就職状況

令和8年3月の高校卒業予定者数は、前年度に比べ53人(2.1%)増加し、就職希望者は480人と、前年度より22人(4.8%)増加しています。

求人数は1,435人と前年度より116人(7.5%)減少、管内の求人倍率は2.99倍と前年度より0.40ポイント減少しています。

就職内定率は90.6%と、前年度より9.4ポイント減少していますが、令和7年12月末時点でのデータのため、これから徐々に前年度の内定率に近づく見込みとなっています。

表7 新規高校卒業生職業紹介(令和7年12月末時点・帯広公共職業安定所調)

(人・%)

項目	令和8年3月卒(予定※)			令和7年3月卒			対前年比		
	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子
卒業予定者数	2,560	1,332	1,228	2,507	1,315	1,192	2.1	1.3	3.0
就職希望者	480	265	215	458	266	192	4.8	▲ 0.4	12.0
求人数(管内)	1,435	-	-	1,551	-	-	▲ 7.5	-	-
就職内定者数	435	242	193	458	266	192	▲ 5.0	▲ 9.0	0.5
管内	341	167	174	370	201	169	▲ 7.8	▲ 16.9	3.0
道内	68	53	15	59	43	16	15.3	23.3	▲ 6.3
道外	26	22	4	29	22	7	▲ 10.3	0.0	▲ 42.9
管内求人倍率	2.99	-	-	3.39	-	-	▲ 0.40	-	-
就職内定率	90.6	91.3	89.8	100.0	100.0	100.0	▲ 9.4	▲ 8.7	▲ 10.2
就職未決定者	45	23	22	0	0	0	-	-	-

※令和7年12月末時点の人数

#### (2) 新規学卒者の年度別採用

表8のとおり、令和8年度の合計における1事業所平均の採用予定は、前年度と比較して男性、女性ともに増加しています。

表8 新規学卒者の採用

(人)

業種	学歴	年度	性別	中卒	高卒	短大卒	大卒	その他卒	合計	
									計	1事業所平均
卸 小 売	令和7年度	男	0	11	3	2	2	18	0.14	
		女	0	9	3	0	0	12	0.09	
	令和8年度	男	0	16	4	3	2	25	0.20	
		女	0	9	1	1	2	13	0.10	
サ ー ビ ス	令和7年度	男	0	8	1	55	14	78	0.46	
		女	1	26	13	15	51	106	0.63	
	令和8年度	男	0	7	6	48	18	79	0.47	
		女	0	19	7	17	62	105	0.62	
金 融 ・ 保 険	令和7年度	男	0	3	0	6	0	9	0.38	
		女	0	15	3	6	0	24	1.00	
	令和8年度	男	0	2	0	12	0	14	0.58	
		女	0	13	0	6	0	19	0.79	
運 輸 ・ 通 信	令和7年度	男	0	5	0	0	0	5	0.25	
		女	0	20	0	0	0	20	1.00	
	令和8年度	男	0	11	0	1	0	12	0.60	
		女	0	30	0	0	0	30	1.50	
建 設	令和7年度	男	4	28	1	22	5	60	0.48	
		女	1	5	0	9	0	15	0.12	
	令和8年度	男	1	43	5	15	4	68	0.54	
		女	1	9	2	15	1	28	0.22	
製 造	令和7年度	男	0	3	1	1	0	5	0.18	
		女	0	1	1	1	0	3	0.11	
	令和8年度	男	0	7	1	0	0	8	0.29	
		女	0	2	0	0	0	2	0.07	
合 計	令和7年度	男	4	58	6	86	21	175	0.35	
		女	2	76	20	31	51	180	0.37	
	令和8年度	男	1	86	16	79	24	206	0.42	
		女	1	82	10	39	65	197	0.40	

※令和7年度は実績、令和8年度は予定

(3) 学歴別採用傾向

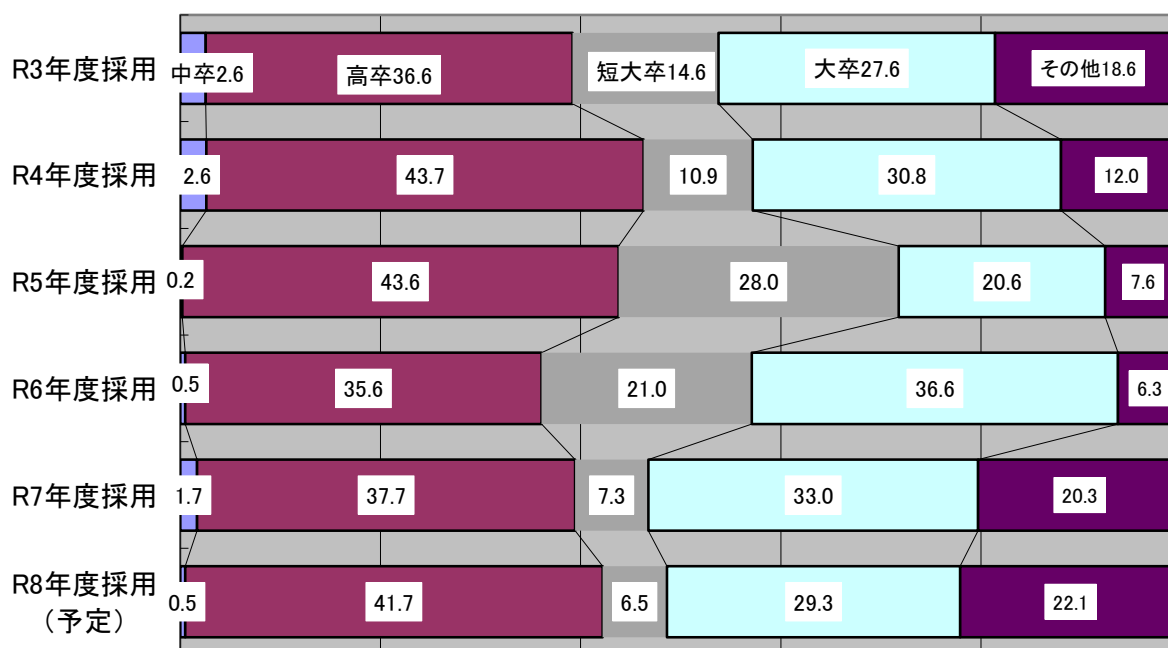


図1 新規採用者学歴別内訳 (%)

## 4. 労働条件

労働者にとって賃金、労働時間、各種休暇などの労働条件は職業選択の上での大きな要素であり、働きがいににつながるものです。

### (1) 所定内労働時間

表9で週の所定内労働時間を見ると、「40時間以下」が全体で59.4%と前年度と比べ1.5ポイント減少しており、表11の規模別で見ると、10人未満の事業所の40時間労働の達成割合が最も低くなっています。法定労働時間は週40時間と労働基準法で定められていることから、特例措置対象事業所を除き、早期の週40時間労働の達成が求められます。

また、表10で一日の労働時間を見ると、8時間以下が全体で91.5%を占めており、前年度より1.1ポイント減少しています。

表9 業種別所定内労働時間（週） (%)

業種	時間	40時間以下	40時間1分 ～44時間	44時間1分 ～46時間	46時間1分 ～48時間	48時間 1分以上
卸 小 売		61.0	29.4	4.8	4.0	0.8
サ ー ビ ス		68.8	26.5	3.5	0.6	0.6
金 融 ・ 保 険		52.3	39.1	4.3	4.3	0.0
運 輸 ・ 通 信		50.0	35.0	5.0	5.0	5.0
建 設		48.3	40.5	4.8	5.6	0.8
製 造		57.1	32.2	0.0	10.7	0.0
全 体		59.4(60.9)	32.0(28.4)	4.1(4.8)	3.7(4.8)	0.8(1.1)

※（ ）内は令和6年度

表10 業種別所定内労働時間（1日） (%)

業種	時間	7時間未満	7～8時間未満	8 時 間	8時間1分 ～9時間未満	9時間以上
卸 小 売		11.1	35.7	46.8	4.8	1.6
サ ー ビ ス		12.4	41.8	39.3	6.5	0.0
金 融 ・ 保 険		0.0	47.8	30.4	21.8	0.0
運 輸 ・ 通 信		5.0	20.0	60.0	15.0	0.0
建 設		1.6	30.2	57.9	10.3	0.0
製 造		7.1	46.4	39.4	7.1	0.0
全 体		8.1(6.9)	36.9(34.4)	46.5(51.3)	8.1(6.1)	0.4(1.3)

※（ ）内は令和6年度

表11 規模別所定内労働時間（週） (%)

規模	時間	40時間以下	40時間1分 ～44時間	44時間1分 ～46時間	46時間1分 ～48時間	48時間 1分以上
10 人 未 満		53.9	34.2	4.4	6.6	0.9
10 ～ 29 人		60.8	35.1	2.7	1.4	0.0
30 ～ 49 人		63.6	25.0	4.5	2.4	4.5
50 ～ 69 人		69.2	30.8	0.0	0.0	0.0
70 ～ 99 人		75.0	20.0	5.0	0.0	0.0
100 人 以 上		70.4	18.5	11.1	0.0	0.0
全 体		59.4(60.8)	32.0(28.4)	4.1(4.8)	3.7(4.8)	0.8(1.2)

※（ ）内は令和6年度

表12 規模別所定内労働時間（1日）

（％）

規模	時間	7時間未満	7～8時間未満	8時間	8時間1分～9時間未満	9時間以上
10人未満		11.8	36.4	42.1	8.8	0.9
10～29人		8.1	35.1	47.3	9.5	0.0
30～49人		2.3	45.5	47.7	4.5	0.0
50～69人		0.0	23.1	73.1	3.8	0.0
70～99人		0.0	40.0	50.0	10.0	0.0
100人以上		0.0	48.1	48.2	3.7	0.0
全体		8.1(6.9)	36.9(34.4)	46.5(51.3)	8.1(6.1)	0.4(1.3)

※（ ）内は令和6年度

**（2）所定外労働時間**

表13・14で1か月当たりの所定外労働時間を見ると、「10時間未満」が最も多くなっています。なお、規模が50～99人の事業所は「なし」の割合が0%となっています。

表13 1か月当たり所定外労働時間（業種別）

（％）

時間	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
10時間未満		49.2	43.2	43.5	26.3	37.9	35.7	42.3(45.9)
10～20時間未満		19.4	24.3	21.7	10.5	32.3	32.1	24.8(23.6)
20～30時間未満		9.7	6.5	13.1	21.1	14.5	14.4	10.7(10.4)
30～40時間未満		5.6	3.0	0.0	21.1	4.0	10.7	4.9(3.9)
40時間以上		3.2	△0.1	0.0	15.7	2.4	0.0	2.1(2.1)
なし		12.9	23.1	21.7	5.3	8.9	7.1	15.2(14.1)

※（ ）内は令和6年度

表14 1か月当たり所定外労働時間（規模別）

（％）

時間	業種	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
10時間未満		44.2	42.2	46.5	23.1	50.0	33.4	42.3(45.9)
10～20時間未満		18.8	27.9	30.2	34.7	30.0	37.0	24.8(23.6)
20～30時間未満		5.7	11.6	14.0	19.2	20.0	25.9	10.7(10.4)
30～40時間未満		5.4	4.1	2.3	19.2	0.0	0.0	4.9(3.9)
40時間以上		2.2	2.0	2.3	3.8	0.0	0.0	2.1(2.1)
なし		23.7	12.2	4.7	0.0	0.0	3.7	15.2(14.1)

※（ ）内は令和6年度

**（3）休憩時間**

表15で休憩時間を見てみると、全体の87.4%が「60分」以上の休憩時間となっています。

表15 業種別休憩時間

（％）

業種	時間	45分未満	45～60分未満	60分	61分以上
卸小売		8.8	10.4	53.6	27.2
サービス		4.1	13.5	56.5	25.9
金融・保険		0.0	17.4	73.9	8.7
運輸・通信		0.0	5.0	70.0	25.0
建設		0.0	0.8	43.6	55.6
製造		0.0	7.1	39.3	53.6
全体		3.7(4.2)	8.9(8.5)	52.8(53.0)	34.6(34.3)

※（ ）内は令和6年度

#### (4) 各種休暇制度

各種休暇制度については、社会通念上多くの事業所で認められており、回答事業所における導入状況は表16のとおりとなっています。

表16 業種別各種休暇制度導入状況 (社)

休暇	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
結婚休暇		63	92	13	14	63	16	261
生理休暇		51	66	10	8	53	12	200
産前産後休暇		68	97	15	12	68	16	276
病気休暇		56	72	14	10	64	14	230
年末年始休暇		93	120	20	14	114	25	386
夏季休暇		78	89	13	13	98	23	314

#### (5) 有給休暇

表17で有給休暇を見ると、「労働基準法通り」と回答した事業所は、全体で85.9%となっています。業種別では「金融・保険業」「サービス業」で労働基準法通りの割合が低くなっています。

表17 業種別有給休暇制度 (%)

日数	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
労基法通り		86.4	82.8	82.6	100.0	87.9	85.7	85.9(81.1)
勤務半年後	10日未満	3.2	1.2	4.3	0.0	1.6	0.0	1.8(3.3)
	10日以上	2.4	1.2	0.0	0.0	1.6	0.0	1.4(1.5)
勤務1年目11日以上		0.8	0.6	4.3	0.0	1.6	0.0	1.0(1.4)
特に定めていない		4.8	4.7	4.4	0.0	3.2	10.7	4.6(7.5)
その他		2.4	9.5	4.4	0.0	4.1	3.6	5.3(5.2)

※( )内は令和6年度

#### (6) 週休2日制

表18で週休2日制の実施状況を見ると、「実施している」と回答した事業所は全体で77.8%となっています。

また、完全週休2日制の実施割合は「サービス業」で70.7%と最も高くなっている一方で、「製造業」では47.6%となっています。

表18 週休2日制の実施状況(業種別)

(%)

区分 項目 業種	実 施 し て い る							実 施 し て い な い			
	完 週 2 日 制	全 隔 週 2 日 制	月 1 回 週 2 日 制	月 2 回 週 2 日 制	月 3 回 週 2 日 制	そ の 他	近 く 実 施 す る 予 定	実 施 の 方 向 で 検 討 中	他 の 状 況 を 見 る 検 討 な い	実 施 す る 予 定	
卸 小 売	52.7	11.0	6.6	6.6	3.3	19.8	3.2	19.4	51.6	25.8	
	72.8(69.1)							27.2(30.9)			
サ ー ビ ス	70.7	10.2	1.5	6.6	1.5	9.5	3.1	15.6	46.9	34.4	
	80.6(78.5)							19.4(21.5)			
金 融 ・ 保 険	66.7	4.8	0.0	9.4	4.8	14.3	0.0	0.0	0.0	100.0	
	91.3(100.0)							8.7(0.0)			
運 輸 ・ 通 信	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	28.6	16.7	16.7	49.9	16.7	
	70.0(62.5)							30.0(37.5)			
建 設	56.6	20.6	2.1	3.1	5.2	12.4	0.0	23.1	50.0	26.9	
	78.2(74.5)							21.8(25.5)			
製 造	47.6	9.5	0.0	14.4	9.5	19.0	0.0	42.8	14.3	42.9	
	75.0(71.4)							25.0(28.6)			
全 体	60.6	12.6	2.6	6.6	3.4	14.2	2.9	20.2	46.1	30.8	
	77.8(74.8)							22.2(25.2)			

※ ( ) 内は令和6年度

**(7) アルバイト・パートタイム労働者の有給休暇**

表19はアルバイト・パートタイム労働者の有給休暇制度を見たものですが、「労働基準法通り」と答えた事業所は、全体で75.8%と前年度より3.3ポイント増加しています。

また、「特に定めていない」が21.6%と前年度より2.6ポイント減少していますが、まだ2割以上の事業所で就業規則等に定められておらず、事業所規模が小さくなるほどその傾向は顕著になっています。

令和3年4月から「パートタイム・有期雇用労働法」が改正施行されたことから、中小企業を含めて、アルバイト・パートタイム労働者を含む非正規社員の雇用環境整備に努めていくことが求められています。

表19 アルバイト・パートタイム労働者の有給休暇(業種別・規模別)

(%)

	卸小売	サ ー ビ ス	金 融 ・ 保 険	運 輸 ・ 通 信	建 設	製 造	全 体
労 基 法 通 り	74.4	78.7	91.3	85.0	67.8	78.6	75.8(72.5)
独 自 に 定 め て い る	4.1	3.0	0.0	0.0	1.8	0.0	2.6(3.3)
特 に 定 め て い な い	21.5	18.3	8.7	15.0	30.4	21.4	21.6(24.2)

	10 人 未 満	10 ～ 29 人	30 ～ 49 人	50 ～ 69 人	70 ～ 99 人	100 人 以 上	全 体
労 基 法 通 り	62.9	80.3	93.2	92.0	100.0	92.6	75.8(72.5)
独 自 に 定 め て い る	1.9	3.5	2.3	0.0	0.0	7.4	2.6(3.3)
特 に 定 め て い な い	35.2	16.2	4.5	8.0	0.0	0.0	21.6(24.2)

※ ( ) 内は令和6年度

## 5. 初任給

初任給は新規学卒者が就職先を検討するに当たって大きな要素となるものと思われませんが、業種によって金額が異なる傾向を示しています。

本調査の令和8年度分は予定額であり、実際には経済動向などの要因で変動することもあります。

表 20 業種別新規学卒者初任給（基本給）

(円)

業種	学歴	高 卒		短 大 卒		大 卒		そ の 他 卒	
	年度	8 年度	7 年度	8 年度	7 年度	8 年度	7 年度	8 年度	7 年度
卸 小 売	男	187,424	182,322	198,200	193,922	211,736	209,856	209,280	201,554
	女	188,191	180,292	198,537	190,702	209,118	202,206	204,429	197,508
サ ー ビ ス	男	185,847	186,388	198,312	197,239	211,029	208,967	199,384	194,852
	女	183,349	183,723	196,018	196,695	206,922	206,114	203,513	199,560
金 融 ・ 保 険	男	193,167	180,500	203,340	191,433	221,320	220,600	250,000	-
	女	183,463	167,425	201,340	188,100	221,320	220,600	250,000	-
運 輸 ・ 通 信	男	202,500	195,800	210,000	200,310	210,000	204,820	210,000	230,000
	女	202,500	230,000	210,000	230,000	210,000	230,000	210,000	230,000
建 設	男	191,026	190,137	200,485	206,653	206,378	211,735	200,756	203,636
	女	189,404	188,813	196,779	199,986	204,262	207,633	198,300	202,143
製 造	男	189,429	181,017	201,000	199,000	230,800	236,667	218,000	207,500
	女	184,333	183,750	195,250	194,000	215,000	211,667	209,500	200,000
平 均	男	188,937	186,158	199,709	198,223	211,434	211,205	204,729	200,957
	女	186,593	183,418	197,696	195,674	208,070	206,572	204,333	200,180

※令和7年度は実績、令和8年度は予定

表 21 規模別・学歴別初任給格差 (高卒=100)

(円)

規模	学歴	令和 8 年度		令和 7 年度	
		高 卒	大 卒	高 卒	大 卒
10 人 未 満	男	(100.0) 194,442	(109.0) 211,923	(100.0) 196,546	(110.3) 216,793
	女	(100.0) 193,081	(108.6) 209,710	(100.0) 194,521	(110.2) 214,406
10 ～ 29 人	男	(100.0) 187,902	(112.1) 210,579	(100.0) 183,006	(113.1) 207,042
	女	(100.0) 182,913	(111.1) 203,230	(100.0) 175,429	(109.9) 192,741
30 ～ 49 人	男	(100.0) 189,335	(115.6) 218,936	(100.0) 185,105	(113.7) 210,392
	女	(100.0) 191,059	(114.3) 218,469	(100.0) 186,457	(112.1) 208,970
50 ～ 69 人	男	(100.0) 182,009	(119.0) 216,550	(100.0) 182,673	(120.5) 220,194
	女	(100.0) 173,678	(108.8) 188,950	(100.0) 175,125	(116.9) 204,792
70 ～ 99 人	男	(100.0) 189,435	(111.4) 211,064	(100.0) 184,230	(114.4) 210,805
	女	(100.0) 188,929	(111.7) 211,064	(100.0) 186,570	(115.7) 215,863
100 人 以 上	男	(100.0) 185,030	(111.5) 206,376	(100.0) 184,789	(111.8) 206,683
	女	(100.0) 184,626	(113.1) 208,774	(100.0) 180,317	(114.1) 205,699
平 均	男	(100.0) 188,937	(111.9) 211,434	(100.0) 186,158	(113.5) 211,205
	女	(100.0) 186,593	(111.5) 208,070	(100.0) 183,418	(112.6) 206,572

※令和 7 年度は実績、令和 8 年度は予定

## 《 参 考 》

帯広市職員初任給 (予定) 令和 8 年 4 月 1 日 (円)

高 卒	短 大 卒	大 卒
200,300	216,500	232,000

## 6. 賃 金

### (1) 平均賃金

平均賃金の業種間及び前年度との比較は、平均年齢や勤続年数が異なるため単純比較はできませんが、全業種平均で男性は平均年齢46歳7か月で263,563円、女性は平均年齢43歳10か月で207,791円となっています。

表 22 平均基本賃金

業種	区分 性別	平均年齢				平均勤続年数				平均賃金(円)	
		7年度		6年度		7年度		6年度		7年度	6年度
		歳	月	歳	月	年	月	年	月		
卸小売	男	46	5	45	5	14	5	13	5	250,699	246,226
	女	44	8	42	4	11	11	10	5	208,314	204,531
サービス	男	45	9	45	5	11	11	11	5	275,631	247,647
	女	43	4	42	5	8	7	9	5	210,688	209,217
金融・保険	男	44	9	48	5	9	10	11	7	256,493	280,169
	女	40	1	44	5	7	8	11	6	209,809	207,648
運輸・通信	男	50	3	50	5	12	1	12	4	205,838	204,643
	女	43	5	37	8	9	1	7	6	195,094	183,290
建設	男	47	9	46	5	14	6	14	5	272,419	266,186
	女	44	2	42	6	11	0	10	6	207,775	204,464
製造	男	45	4	45	6	15	2	14	5	256,710	254,741
	女	44	1	41	5	9	10	10	5	193,110	209,138
全体	男	46	7	46	5	13	5	12	5	263,563	253,614
	女	43	10	42	5	10	1	10	5	207,791	206,129

## (2) 年齢・業種別平均賃金

表23は家族・住宅・通勤手当などの諸手当を含む(時間外手当は除く)平均年齢別の平均賃金を見たものですが、男性は55～59歳、女性は50～54歳で最も高くなる傾向を示しています。

表23 年齢・業種別平均賃金

(円)

業種 年齢	卸 小 売		サ ー ビ ス		金 融 ・ 保 険		運 輸 ・ 通 信	
	男	女	男	女	男	女	男	女
18歳	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳	-	244,000	208,000	230,000	-	-	-	-
25歳	210,610	214,692	393,922	250,526	220,000	201,825	-	260,000
30歳	284,612	249,462	469,623	258,925	290,000	244,456	292,712	230,300
35歳	294,513	231,652	349,116	241,573	-	256,075	281,550	240,689
40歳	332,424	247,156	321,064	249,575	340,412	240,294	328,395	-
45歳	305,903	259,176	353,685	242,787	318,764	197,500	285,529	229,500
50歳	314,659	258,384	306,493	265,887	-	304,833	245,000	-
55歳	336,856	235,629	325,150	264,396	336,904	-	282,291	300,000
60歳	287,667	266,000	579,153	265,129	-	-	280,000	200,000
65歳	375,000	201,000	114,000	135,333	-	-	204,100	-
業種 年齢	建 設		製 造		7 年 度 平 均		6 年 度 平 均	
	男	女	男	女	男	女	男	女
18歳	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳	-	200,000	-	183,000	208,000	220,200	-	202,475
25歳	-	220,072	-	175,000	249,150	224,672	238,333	224,882
30歳	292,871	240,706	263,000	239,122	338,306	248,675	264,416	232,111
35歳	330,476	267,644	292,334	222,833	324,821	245,016	295,987	256,493
40歳	342,878	235,015	289,163	280,590	328,418	247,874	337,414	218,514
45歳	354,494	275,686	335,374	234,126	337,946	251,724	325,005	232,515
50歳	356,418	209,008	365,846	221,000	323,029	252,864	305,574	239,707
55歳	391,776	253,263	-	107,264	351,800	239,370	298,961	234,867
60歳	331,855	204,667	-	215,000	338,143	244,127	239,541	236,159
65歳	259,846	219,250	270,000	80,000	232,080	178,727	273,747	207,514

## 7. 一時金支給状況

一時金支給状況は、「夏期手当」が全業種の支給額平均で350,048円（前年度314,663円）、「冬期手当」で455,017円（前年度419,538円）となり、いずれも前年度実績を上回る結果となっています。

表24 一時金・寒冷地手当支給状況（業種・規模別：令和7年度実績）

項目	業種	区分	平均支給額 (円)	平均支給率 (月数)	平均年齢		区分	平均支給額 (円)	平均支給率 (月数)	平均年齢	
		規模			(歳)	(月)	(歳)			(月)	
夏期手当	卸 小 売		358,992	1.70	44	9	10人未満	334,489	1.60	45	10
	サ ー ビ ス		370,733	1.63	44	5	10～29人	341,903	1.58	43	8
	金 融 ・ 保 険		360,052	1.61	39	11	30～49人	361,638	1.77	43	10
	運 輸 ・ 通 信		276,928	1.48	48	11	50～69人	347,643	1.41	44	7
	建 設		332,573	1.53	44	4	70～99人	417,268	1.56	42	0
	製 造		307,569	1.27	42	11	100人以上	392,512	1.59	42	2
	全体平均		350,048	1.60	44	5	全体平均	350,048	1.60	44	5
冬期手当	卸 小 売		453,384	2.11	44	2	10人未満	451,796	1.97	46	1
	サ ー ビ ス		471,034	2.01	44	6	10～29人	437,253	2.00	43	7
	金 融 ・ 保 険		444,337	1.88	40	2	30～49人	416,889	2.02	44	2
	運 輸 ・ 通 信		296,669	1.54	49	1	50～69人	505,707	1.96	44	10
	建 設		464,389	1.97	45	4	70～99人	578,345	2.26	41	3
	製 造		415,839	1.74	43	2	100人以上	489,824	1.93	42	10
	全体平均		455,017	1.99	44	7	全体平均	455,017	1.99	44	7
決算手当	卸 小 売		389,397	1.77	45	0	10人未満	368,681	1.63	46	3
	サ ー ビ ス		376,024	1.74	44	10	10～29人	338,989	1.77	44	4
	金 融 ・ 保 険		185,527	1.00	42	8	30～49人	439,078	1.83	42	5
	運 輸 ・ 通 信		200,000	1.67	46	6	50～69人	467,743	2.57	47	5
	建 設		499,977	2.21	43	4	70～99人	462,963	1.57	41	4
	製 造		289,296	1.43	44	8	100人以上	466,613	2.20	42	0
	全体平均		391,226	1.84	44	3	全体平均	391,226	1.84	44	3
寒冷地手当	世帯主	卸 小 売	122,453				10人未満	115,520			
		サ ー ビ ス	126,780				10～29人	126,352			
		金 融 ・ 保 険	222,300				30～49人	132,490			
		運 輸 ・ 通 信	103,000				50～69人	117,091			
		建 設	120,213				70～99人	158,200			
		製 造	136,329				100人以上	126,166			
		全体平均	124,717				全体平均	124,717			
	準世帯主	卸 小 売	79,142				10人未満	79,383			
		サ ー ビ ス	92,728				10～29人	79,093			
		金 融 ・ 保 険	140,520				30～49人	80,073			
		運 輸 ・ 通 信	60,667				50～69人	74,167			
		建 設	78,799				70～99人	150,572			
	製 造	89,245				100人以上	81,105				
全体平均	85,005				全体平均	85,005					
非世帯主	卸 小 売	57,128				10人未満	58,195				
	サ ー ビ ス	62,253				10～29人	56,233				
	金 融 ・ 保 険	70,260				30～49人	53,748				
	運 輸 ・ 通 信	40,400				50～69人	49,200				
	建 設	54,260				70～99人	87,923				
	製 造	56,767				100人以上	48,749				
全体平均	57,636				全体平均	57,636					

## 8. 非正規雇用従業員の雇用状況

### (1) 非正規雇用従業員の雇用状況

表25を見ると、正規雇用者に対してパート職員など非正規雇用者の占める割合は「卸小売業」で高く、「建設業」で低くなっています。

なお、表4(3P～5P参照)で見ると、女性全体では非正規雇用者の割合が47.4%を占めており、特に「製造業」では女性従業員の73.1%が非正規雇用者となっています。

表25 アルバイト・パート、嘱託社員、派遣社員、契約社員の雇用状況(業種別)

項目		業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
調査事業所数		(M)	127	172	24	20	127	28	498社
総従業員数		(N)	2,989	8,783	984	726	2,646	747	16,875人
正規雇用従業員数		(A)	1,673	5,316	691	517	2,257	448	10,902人
正規雇用率(A/N)			56.0	60.5	70.2	71.2	85.3	60.0	64.6%
アルバイト・パート	雇用人員	男	324	712	33	51	63	25	1,208人
		女	825	1,779	227	100	62	200	3,193人
		計	1,149	2,491	260	151	125	225	4,401人
	事業所当り	9.0	14.5	10.8	7.6	1.0	8.0	8.8人	
	雇用人員(B/M)	(20.8)	(19.5)	(9.5)	(6.8)	(1.3)	(7.3)	(13.0)	
	雇用人員比率	38.4	28.4	26.4	20.8	4.7	30.1	26.1%	
	(B/N)	(53.0)	(37.7)	(22.8)	(22.1)	(6.6)	(11.0)	(33.0)	
嘱託社員	雇用人員	男	59	323	19	38	79	23	541人
		女	13	402	13	11	9	4	452人
		計	72	725	32	49	88	27	993人
	事業所当り	0.6	4.2	1.3	2.5	0.7	1.0	2.0人	
	雇用人員(D/M)	(1.3)	(4.3)	(1.9)	(1.9)	(0.8)	(2.2)	(2.2)	
	雇用人員比率	2.4	8.3	3.3	6.7	3.3	3.6	5.9%	
	(D/N)	(3.2)	(8.3)	(4.4)	(6.4)	(3.8)	(3.3)	(5.6)	
派遣社員	雇用人員	男	7	14	0	0	4	16	41人
		女	1	39	0	0	19	23	82人
		計	8	53	0	0	23	39	123人
	事業所当り	0.1	0.3	0.0	0.0	0.2	1.4	0.2人	
	雇用人員(E/M)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.4)	(1.0)	(0.4)	
	雇用人員比率	0.3	0.6	0.0	0.0	0.9	5.2	0.7%	
	(E/N)	(1.6)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(2.1)	(1.5)	(0.9)	
契約社員	雇用人員	男	46	108	1	8	146	1	310人
		女	41	90	0	1	7	7	146人
		計	87	198	1	9	153	8	456人
	事業所当り	0.7	1.2	0.0	0.5	1.2	0.3	0.9人	
	雇用人員(F/M)	(0.8)	(1.3)	(0.0)	(2.1)	(1.3)	(2.5)	(1.3)	
	雇用人員比率	2.9	2.3	0.1	1.2	5.8	1.1	2.7%	
	(F/N)	(2.1)	(2.6)	(0.0)	(6.8)	(6.6)	(3.7)	(3.2)	

※( )内は令和6年度

## (2) アルバイト・パート、嘱託社員、派遣社員、契約社員の賃金

表 26 でアルバイト・パート、嘱託社員、派遣社員、契約社員の賃金を見ると、業種や職種によって大きな差があり、「技能技術」の賃金が高い傾向にあります。

表 26 アルバイト・パート、嘱託社員、派遣社員、契約社員の賃金(業種別)

(円)

業種	卸 小 売							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	1,085	1,079	239,270	211,800	2,650	2,390	-	201,500
事務	1,042	1,130	232,300	198,267	-	2,000	-	197,833
技能技術	1,475	1,231	278,004	159,688	1,750	1,050	158,000	-
単純労務	1,127	1,107	205,500	180,000	1,200	1,450	198,769	193,400
その他	1,084	1,077	260,000	250,000	1,100	-	-	-
業種	サ ー ビ ス							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	1,076	1,077	283,292	-	1,010	1,010	236,638	215,098
事務	1,061	1,157	270,033	217,856	1,010	1,528	-	196,778
技能技術	1,867	1,354	268,408	257,746	1,490	1,230	269,603	280,805
単純労務	1,137	1,121	196,938	190,000	1,159	1,147	141,783	191,000
その他	1,124	1,150	239,427	170,210	1,195	1,205	-	-
業種	金 融 ・ 保 険							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	1,096	1,096	-	-	-	-	-	-
事務	1,125	1,105	264,056	198,042	-	-	-	-
技能技術	1,075	1,075	-	-	-	-	-	-
単純労務	1,138	1,111	-	-	-	-	-	-
その他	1,221	1,239	285,000	-	-	-	-	-
業種	運 輸 ・ 通 信							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	1,010	1,010	-	-	-	-	-	-
事務	1,010	1,176	-	188,000	-	-	-	-
技能技術	1,143	1,010	312,000	225,000	-	1,010	-	-
単純労務	1,287	1,093	180,000	-	-	-	-	-
その他	1,386	1,129	206,749	-	-	-	-	-

業種	建設							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	-	1,500	327,764	-	-	-	-	-
事務	1,357	1,122	154,000	178,680	-	1,929	-	199,250
技能技術	1,500	1,375	286,059	258,952	3,438	-	-	-
単純労務	1,311	1,371	204,000	-	1,500	1,500	300,130	-
その他	-	1,184	254,875	-	-	-	-	-
業種	製造							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	-	1,080	-	-	-	-	-	-
事務	-	1,087	355,000	-	-	1,750	-	-
技能技術	1,277	1,043	230,475	261,000	-	1,310	141,625	-
単純労務	1,066	1,042	199,363	-	1,453	1,330	-	-
その他	1,100	-	293,247	-	-	1,500	-	-
業種	令和7年度全業種							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	1,083	1,087	265,218	211,800	2,103	1,930	236,638	210,565
事務	1,101	1,137	261,735	208,554	1,010	1,684	-	197,660
技能技術	1,610	1,296	274,257	235,426	1,843	1,196	208,343	280,805
単純労務	1,150	1,121	199,815	185,000	1,317	1,293	247,873	192,200
その他	1,141	1,146	254,788	186,168	1,171	1,303	-	-
業種	(参考)令和6年度全業種							
	アルバイト・パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売	1,082	1,059	255,528	194,333	-	-	246,353	196,728
事務	1,085	1,104	224,051	206,865	-	1,590	349,900	165,175
技能技術	1,338	1,248	286,507	237,166	1,857	-	232,359	254,937
単純労務	1,128	1,089	203,843	214,667	1,478	1,474	238,583	180,000
その他	1,149	1,125	215,213	196,149	1,458	1,369	167,850	210,613

## 9. 定年制と退職金

### (1) 定年制

表 27 のとおり、定年制を定めている事業所は全体で 66.8%となっており、前年度を上回っています。

また、規模の大きい事業所では定年制導入の割合が高い傾向を示しており、「50 人以上」の規模の事業所では、導入率が9割を超えています。

表 27 定年制実施状況（規模別） (%)

項目	規模	規模別						全体
		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	
あり		48.9	75.7	84.1	92.3	95.0	96.3	66.8(66.1)
なし		44.5	18.2	13.6	3.8	5.0	3.7	28.0(27.3)
今後定年廃止予定		3.1	3.4	0.0	3.9	0.0	0.0	2.6(4.1)
その他		3.5	2.7	2.3	0.0	0.0	0.0	2.6(2.5)

※（ ）内は令和6年度

表 28 定年制実施状況（業種別） (%)

項目	業種	業種別						全体
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	
あり		65.1	78.6	68.2	56.5	75.0	65.5	66.8(66.1)
なし		30.1	14.3	27.0	39.1	20.0	28.7	28.0(27.3)
今後定年廃止予定		1.6	7.1	3.2	0.0	5.0	2.3	2.6(4.1)
その他		3.2	0.0	1.6	4.4	0.0	3.5	2.6(2.5)

※（ ）内は令和6年度

次に、表 29 で年齢別定年制実施状況を見ると、男女共に「60 歳」が多く、男性 43.5%、女性 44.4% となっています。次に「65 歳以上」が多くなっています。

表 29 年齢別定年制実施状況（業種別） (%)

年齢	性別	業種別													
		卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		全体	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
49 歳以下		0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3
						(0.3)	(0.3)							(0.3)	(0.3)
50 歳～55 歳		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.3
														(0.0)	(0.3)
56 歳～59 歳		1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3
														(0.0)	(0.3)
60 歳		50.0	51.7	47.8	47.8	38.4	41.7	41.2	41.2	32.6	33.6	43.5	43.5	43.5	44.4
														(46.0)	(46.6)
61 歳～64 歳		13.7	12.4	9.7	10.6	15.4	8.3	17.6	17.6	13.9	14.0	17.4	17.4	12.9	12.6
														(14.1)	(13.7)
65 歳以上		35.2	34.8	42.5	41.6	38.5	41.7	41.2	41.2	53.5	51.2	39.1	39.1	42.9	42.1
														(39.6)	(38.8)

表 30 年齢別定年制実施状況（規模別）

（％）

年齢	性別	10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		全体	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
49歳以下		0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3 (0.3)	0.3 (0.3)
50歳～55歳		0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 (0.0)	0.3 (0.3)
56歳～59歳		0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4 (0.0)	0.3 (0.3)
60歳		40.7	43.0	37.7	38.1	45.9	45.9	53.9	53.9	47.4	47.4	65.4	65.4	43.5 (46.0)	44.4 (46.6)
61歳～64歳		13.6	12.6	16.7	16.8	5.4	5.4	11.5	11.5	5.2	5.2	11.5	11.5	12.9 (14.1)	12.6 (13.7)
65歳以上		44.1	42.0	45.6	45.1	48.7	48.7	34.6	34.6	47.4	47.4	23.1	23.1	42.9 (39.6)	42.1 (38.8)

※（ ）内は令和6年度

**（2）再雇用制度**

表 31 で再雇用制度の有無を見ると、「制度あり」が全体で 83.1%と前年度より 0.3 ポイント減少しています。

また、表 32 で 10 人未満の事業所では、「制度あり」が 73.8%と最も低い数値となっております。

高齢者雇用安定法が令和 3 年 4 月 1 日に改正され、65 歳までの雇用確保（義務）に加えて、65 歳から 70 歳までの就業機会を確保するため、70 歳までの定年引上げ等努力義務が課せられています。

表 31 再雇用制度の有無（業種別）

（％）

項目	業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
あ	り	88.6 (78.9)	77.6 (85.2)	72.2 (75.0)	90.0 (85.7)	84.7 (85.3)	85.2 (86.7)	83.1 (83.4)
な	し	11.4 (21.1)	22.4 (14.8)	27.8 (25.0)	10.0 (14.3)	15.3 (14.7)	14.8 (13.3)	16.9 (16.6)

※（ ）内は令和 6 年度

表 32 再雇用制度の有無（規模別）

（％）

項目	規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
あ	り	73.8 (68.8)	86.7 (88.4)	90.5 (93.8)	96.2 (100.0)	100.0 (100.0)	92.6 (100.0)	83.1 (83.4)
な	し	26.2 (31.2)	13.3 (11.6)	9.5 (6.2)	3.8 (0.0)	0.0 (0.0)	7.4 (0.0)	16.9 (16.6)

※（ ）内は令和 6 年度

次に表 33 で再雇用制度の内容を見ると、「再雇用の対象」は「希望者」が 51.7%と最も多く、前年度と比べ 2.6 ポイント減少しました。

「賃金」面では、「退職時と同じ」が 33.3%と最も多く、「昇給」では、「他の従業員と同じ」が 29.4%と最も多くなっています。

また、「一時金」については「なし」が 41.5%と最も多く、前年度より「他の従業員と同じ」との差は広がり、再雇用者の労働条件は正規雇用従業員に比べて差のある現状が窺えます。

表 33 再雇用制度の内容(業種別) (%)

項目		業種							全体
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造		
対 象	会社が必要と認めた者	46.5	43.9	23.1	55.6	53.7	30.4	46.1(43.9)	
	希望者	51.5	53.5	76.9	44.4	44.2	65.2	51.7(54.3)	
	その他	2.0	2.6	0.0	0.0	2.1	4.4	2.2(1.8)	
賃 金	退職時と同じ	26.0	37.7	15.4	50.0	35.8	30.4	33.3(32.8)	
	退職時の80%未満	27.0	27.2	53.8	16.7	26.3	21.7	27.0(29.2)	
	退職時の80%以上	14.0	7.9	0.0	22.2	13.7	26.2	12.7(9.1)	
	その他	33.0	27.2	30.8	11.1	24.2	21.7	27.0(28.9)	
昇 給	他の従業員と同じ	34.0	29.5	7.7	27.8	32.3	13.0	29.4(27.3)	
	他の従業員の80%未満	7.0	0.9	7.7	5.5	6.5	0.0	4.5(6.2)	
	他の従業員の80%以上	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6(0.8)	
	なし	39.0	46.4	53.8	38.9	38.6	60.9	43.2(42.9)	
	その他	18.0	23.2	30.8	27.8	22.6	26.1	22.3(22.8)	
一 時 金	他の従業員と同じ	44.0	29.5	0.0	41.2	36.6	21.7	34.4(36.3)	
	他の従業員の80%未満	10.0	10.7	15.4	11.7	10.8	0.0	10.1(10.4)	
	他の従業員の80%以上	1.0	1.8	0.0	0.0	3.2	0.0	1.7(2.1)	
	定額打切り	11.0	11.6	15.4	5.9	15.1	13.1	12.3(12.3)	
	なし	34.0	46.4	69.2	41.2	34.3	65.2	41.5(38.9)	

※ ( ) 内は令和 6 年度

### (3) 退職金制度

退職金制度の状況を表 34・35 で見ると、「制度あり」と回答した事業所は全体で 78.4%と前年度より 0.5 ポイント増加しています。

「制度あり」のうち、その内容を見ると「中小企業退職金共済制度(建退共含む)」が 37.9%と最も多くなっています。

表 34 退職金制度の状況(業種別) (%)

項目		業種											全体		
		卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造			
あ り	会社独自	25.6		29.3		21.7		5.0		8.1		11.1		20.6	
	中退共	35.2		30.5		17.4		30.0		51.5		55.6		37.9	
	各種団体共済	6.4	78.4 (72.2)	4.8	70.7 (70.4)	0.0	69.6 (68.4)	5.0	50.0 (62.6)	19.4	92.7 (92.5)	3.7	88.9 (85.7)	8.6	78.4 (77.9)
	自社・制度併用	6.4		4.2		17.5		10.0		12.1		11.1		8.0	
	生保等年金	4.8		1.9		13.0		0.0		1.6		7.4		3.3	
なし	21.6	(27.8)	29.3	(29.6)	30.4	(31.6)	50.0	(37.4)	7.3	(7.5)	11.1	(14.3)	21.6	(22.1)	

※ ( ) 内は令和 6 年度

表 35 退職金制度の状況（規模別）

（％）

項目	規模		10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		全体	
あり	会社独自		18.8		18.5		25.0		7.7		50.0		30.8		20.6	
	中退共		37.1		43.8		40.9		46.2		15.0		15.4		37.9	
	各種団体共済		9.4	72.8 (68.1)	8.9	78.8 (82.4)	6.8	90.9 (86.0)	3.8	80.8 (86.3)	0.0	85.0 (80.0)	15.4	96.2 (96.6)	8.6	78.4 (77.9)
	自社・制度併用		4.5		5.5		15.9		15.4		15.0		26.9		8.0	
	生保等年金		3.0		2.1		2.3		7.7		5.0		7.7		3.3	
なし		27.2	(27.9)	21.2	(14.1)	9.1	(13.8)	19.2	(5.5)	15.0	(6.5)	3.8	(7.5)	21.6	(17.6)	

※（ ）内は令和6年度

## 10. その他

### (1) 管理職登用、男女及び年齢比率

管理職登用の状況について、表 36 では全従業員のうち管理職が占める割合は、男性で 20.4%、女性で 4.9%となっています。

業種別の割合について、男性では「金融・保険業」、女性では「建設業」が最も多くなっており、規模別では、男性、女性ともに「10人未満」が最も高くなっています。

平均登用年齢について、表 38 では男性は 48 歳、女性は 47 歳となっています。

また、男性管理職及び女性管理職の平均登用年齢に差が生じる理由としては、「現時点では、必要な知識や経験、判断力等を有する男性（女性）がいないため」が 43.6%を占めています。

表 36 全従業員のうち、管理職比率及び年代別人数（業種別）

（人）

	卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全従業員	1,644	1,345	3,511	5,272	448	536	547	179	2,129	517	427	320	8,706	8,169
うち管理職	345	83	642	230	162	15	62	11	488	52	79	10	1,778	401
割合	21.0%	6.2%	18.3%	4.4%	36.2%	2.8%	11.3%	6.1%	22.9%	10.1%	18.5%	3.1%	20.4%	4.9%

	卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		全体	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
30歳未満	0.9%	6.0%	0.5%	1.0%	-	-	-	9.1%	1.2%	1.8%	-	-	0.7%	2.2%
30～39歳	9.9%	15.7%	13.4%	13.0%	11.1%	20.0%	14.5%	45.4%	10.9%	21.2%	12.7%	-	11.8%	15.5%
40～49歳	24.3%	23.0%	36.5%	33.0%	40.1%	46.7%	29.0%	27.3%	28.1%	30.8%	31.6%	50.0%	31.7%	31.4%
50～59歳	43.2%	33.7%	39.3%	41.3%	44.4%	20.0%	40.3%	9.1%	32.8%	21.2%	40.5%	30.0%	38.8%	35.2%
60～64歳	13.3%	9.6%	5.3%	7.8%	1.2%	-	9.7%	-	10.0%	11.5%	3.8%	10.0%	7.9%	8.2%
65歳以上	8.4%	12.0%	5.0%	3.9%	3.2%	13.3%	6.5%	9.1%	17.0%	13.5%	11.4%	10.0%	9.1%	7.5%

表 37 全従業員のうち、管理職比率（規模別） (人)

	10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
全従業員	714	506	1,494	1,003	1,072	517	968	552	1,022	561	3,436	5,030	8,706	8,169
うち管理職	204	69	323	84	229	19	170	30	192	12	660	187	1,778	401
割合	28.6%	13.6%	21.6%	8.4%	21.4%	3.7%	17.6%	5.4%	18.8%	2.1%	19.2%	3.7%	20.4%	4.9%

	10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		全体	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
30歳未満	0.5%	-	1.5%	3.6%	-	5.3%	1.8%	6.8%	0.4%	-	0.2%	1.6%	0.7%	2.2%
30～39歳	12.7%	15.9%	9.9%	20.2%	8.7%	10.4%	8.8%	13.3%	8.9%	16.7%	15.2%	13.9%	11.8%	15.5%
40～49歳	24.5%	20.4%	31.3%	34.5%	28.4%	31.6%	30.0%	23.3%	30.7%	50.0%	36.1%	34.2%	31.7%	31.4%
50～59歳	27.9%	29.0%	27.9%	26.2%	45.0%	47.4%	34.7%	30.0%	46.9%	25.0%	44.1%	41.7%	38.8%	35.2%
60～64歳	11.4%	7.2%	13.0%	6.0%	10.0%	-	10.0%	23.3%	8.9%	8.3%	2.7%	8.0%	7.9%	8.2%
65歳以上	23.0%	27.5%	16.4%	9.5%	7.9%	5.3%	14.7%	3.3%	4.2%	-	1.7%	0.6%	9.1%	7.5%

表 38 管理職の平均登用年齢（業種・規模別） (歳)

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
男性	51	48	46	46	51	48	48
女性	49	49	47	45	43	47	47

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
男性	51	48	48	47	43	46	48
女性	51	45	48	45	45	46	47

（ここでいう「管理職」とは、企業の組織系列の各部署において、配下の係長、係員等を指揮・監督する部長、課長等の役職のことを指します。また、これらの役職と同等の専任職、スタッフ管理職等を含みます。ただし、役員は除きます。なお、課、係等の組織を有しない場合は、従業員の人事権を持つ方を管理職として数えています。）

表 39 男性管理職及び女性管理職の平均登用年齢に差が生じる理由（業種別） (%)

理由No	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
1	34.1	52.0	38.4	58.3	44.3	31.6	43.6
2	22.0	9.0	7.7	8.3	13.6	21.1	14.3
3	1.2	1.0	0.0	8.3	3.4	0.0	1.9
4	3.7	6.0	7.7	8.3	9.2	5.3	6.5
5	8.5	4.0	7.7	0.0	6.8	0.0	5.7
6	30.5	28.0	38.5	16.8	22.7	42.0	28.0

表 40 男性管理職及び女性管理職の平均登用年齢に差が生じる理由（規模別） (%)

理由No	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
1	37.9	44.4	44.6	40.9	56.3	60.9	43.6
2	10.3	16.2	21.1	13.6	12.4	17.5	14.3
3	1.7	2.9	0.0	4.5	0.0	0.0	1.9
4	9.6	5.1	7.9	0.0	0.0	4.3	6.5
5	3.4	5.1	5.3	13.6	18.8	4.3	5.7
6	37.1	26.3	21.1	27.4	12.5	13.0	28.0

No	理 由
1	現時点では、必要な知識や経験、判断力等を有する男性(女性)がいないため
2	勤続年数が短く、管理職になるまでに退職するため
3	時間外労働が多い、又は深夜業があり負担が大きいため
4	仕事の特性(体力が必要等)で、男性(女性)には負担が大きいため
5	男性(女性)が希望しないため
6	その他

## (2) 育児・介護休業制度

### ① 育児休業制度

表 41 で育児休業制度の導入状況を見ると、就業規則に「規定されている」と答えた事業所は全体で 66.0%となっており、事業所の規模が小さくなるほど導入が遅れている傾向にあります。育児休業制度は法定休暇であることから、制度の導入(就業規則等の見直し)が求められています。

表 41 育児休業制度の導入状況（業種・規模別） (%)

	規定されている	規定されていない	検討中		規定されている	規定されていない	検討中
卸小売	58.7	29.7	11.6	10人未満	45.2	40.2	14.6
サービス	69.6	19.1	11.3	10～29人	76.5	13.8	9.7
金融・保険	59.1	22.7	18.2	30～49人	90.7	4.6	4.7
運輸・通信	78.9	15.8	5.3	50～69人	92.3	3.8	3.9
建設	66.7	23.6	9.7	70～99人	90.0	10.0	0.0
製造	70.4	29.6	0.0	100人以上	96.3	0.0	3.7
全体	66.0(63.6)	23.6(24.8)	10.4(11.6)	全体	66.0(63.6)	23.6(24.8)	10.4(11.6)

※ ( ) 内は令和 6 年度

表 42 配偶者が過去1年間に出産した男性従業員人数（業種・規模別）

(社・人)

		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
社数		23	30	5	5	22	5	90
人数		38	73	16	7	37	6	177

		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
社数		14	23	15	12	11	15	90
人数		20	31	22	24	13	67	177

表 43 で育児休業取得者数の状況を見ると、全体で 296 人であり、前年度と比較して 116 人増加しました。また、企業数は 117 社と、前年度と比較して 12 社増加しました。

表 43 育児休業取得人数（業種・規模別）

(社・人)

			卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
育児休業	男	社数	8	15	3	2	14	2	44
		人数	11	56	7	3	20	2	99
	女	社数	18	34	5	1	11	4	73
		人数	21	140	12	1	19	4	197
	合計	社数	26	49	8	3	25	6	117(105)
		人数	32	196	19	4	39	6	296(180)

			10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
育児休業	男	社数	4	8	6	6	6	14	44
		人数	4	8	10	9	6	62	99
	女	社数	6	22	12	9	6	18	73
		人数	7	31	14	11	9	125	197
	合計	社数	10	30	18	15	12	32	117(105)
		人数	11	39	24	20	15	187	296(180)

※（ ）内は令和6年度

表 44 で育児休業中の給与について見てみると、「無給」が 77.6%となっており、多くの企業で休業中に給与が支給されていません。

表 44 育児休業中の給与（業種・規模別）

(%)

		有給	無給
卸小売		19.1	80.9
サービス		19.8	80.2
金融・保険		16.7	83.3
運輸・通信		18.8	81.2
建設		29.6	70.4
製造		26.1	73.9
全体		22.4(22.0)	77.6(78.0)

		有給	無給
10人未満		32.4	67.6
10～29人		24.8	75.2
30～49人		16.7	83.3
50～69人		4.0	96.0
70～99人		5.0	95.0
100人以上		0.0	100.0
全体		22.4(22.0)	77.6(78.0)

※（ ）内は令和6年度

② 介護休業制度

表 45 で介護休業制度の導入状況を見ると、就業規則に「規定されている」と答えた事業所は全体で 61.0%となっています。

表 45 介護休業制度の導入状況（業種・規模別） (%)

	規定されている	規定されていない	検討中		規定されている	規定されていない	検討中
卸 小 売	50.8	31.4	17.8	10 人 未 満	39.2	42.6	18.2
サ ー ビ ス	65.4	20.4	14.2	10 ～ 29 人	69.2	15.4	15.4
金 融 ・ 保 険	59.1	22.7	18.2	30 ～ 49 人	86.0	4.7	9.3
運 輸 ・ 通 信	73.7	21.0	5.3	50 ～ 69 人	96.2	0.0	3.8
建 設	60.5	25.2	14.3	70 ～ 99 人	89.5	10.5	0.0
製 造	74.1	25.9	0.0	100 人 以 上	92.6	3.7	3.7
全 体	61.0(62.2)	24.9(21.5)	14.1(16.3)	全 体	61.0(62.2)	24.9(21.5)	14.1(16.3)

※（ ）内は令和 6 年度

次に、介護の対象者は、「父母」「配偶者」「子ども」の順で続き、それ以外は半数未満となっています。また、介護休業の期間は「93 日以内」が 40.4%と最も多く、法律に準拠した期間設定が多くなっています。

表 46 介護の対象者 (%)

父 母	配 偶 者	子 ど も	祖 父 母	そ れ 以 外 の 同 居 親 族	そ の 他
90.4(89.0)	86.3(87.7)	78.2(83.2)	48.5(57.4)	25.0(32.9)	22.7(28.4)

※（ ）内は令和 6 年度

表 47 介護休業の期間 (%)

無 期 限	1 年 以 内	6 か 月 以 内	93 日 以 内	特 定 不 明 確 に 特 定 して いない	そ の 他
0.3(2.3)	8.5(8.5)	15.8(8.8)	40.4(44.3)	27.5(25.2)	9.9(10.9)

※（ ）内は令和 6 年度

表 48 で介護休業取得者数の状況を見ると、全体で 71 人であり、前年度と比較して 33 人増加しました。また、企業数は 15 社と、前年度と比較して 1 社増加しました

表 48 介護休業取得人数（業種・規模別） (社・人)

		卸 小 売	サ ー ビ ス	金 融 ・ 保 険	運 輸 ・ 通 信	建 設	製 造	合 計	
介 護 休 業	男	社 数	1	3	0	0	3	7	
		人 数	1	24	0	0	3	28	
	女	社 数	2	5	0	0	0	1	8
		人 数	2	40	0	0	0	1	43
合 計	社 数	3	8	0	0	3	1	15(14)	
	人 数	3	64	0	0	3	1	71(38)	

		10 人 未 満	10 ～ 29 人	30 ～ 49 人	50 ～ 69 人	70 ～ 99 人	100 人 以 上	合 計	
介 護 休 業	男	社 数	1	2	0	1	1	2	7
		人 数	1	2	0	1	1	23	28
	女	社 数	0	3	1	1	0	3	8
		人 数	0	3	1	1	0	38	43
合 計	社 数	1	5	1	2	1	5	15(14)	
	人 数	1	5	1	2	1	61	71(38)	

※（ ）内は令和 6 年度

表 49 で介護休業中の給与について見てみると、「無給」が 78.5%となっており、多くの企業で休業中に給与が支給されていません。

表 49 介護休業中の給与(業種・規模別) (%)

	業種		規模	
	有給	無給	有給	無給
卸小売	21.8	78.2	10人未満	31.7
サービス	18.5	81.5	10～29人	23.2
金融・保険	20.0	80.0	30～49人	17.9
運輸・通信	20.0	80.0	50～69人	8.0
建設	25.9	74.1	70～99人	0.0
製造	22.7	77.3	100人以上	0.0
全体	21.5(18.9)	78.5(81.1)	全体	21.5(18.9)

※ ( ) 内は令和6年度

### (3) 障がい者の雇用状況

表 50 で障がい者の雇用状況を見ると、92社の事業所が障がい者を雇用しており、障がい者の雇用実績がある事業所を含めると146社になります。

なお、事業所の規模が小さくなるほど導入が遅れている傾向を示しています。

また、表 51 で障がい者雇用にあたり不安なことについて、「サポートする人がいない」、「事故やトラブルの可能性」、「仕事内容が不向き」と答える事業所が多くなっています。

表 50 障がい者の雇用状況(業種別・規模別) (社)

状況	障がい区分	業種												
		卸小売	サービス		金融・保険		運輸・通信		建設		製造		全体	
障がい者を雇用している	身体		10		30		3		1		15		4	63
	知的	17(14)	6	42(46)	11	3(4)	0	3(3)	2	17(18)	0	10(11)	5	92(96)
	精神(発達を含む)		3		16		1		2		2		5	29
障がい者の雇用実績がある	身体		6		8		0		2		4		0	20
	知的	15(10)	5	19(21)	4	0(0)	0	4(1)	0	14(9)	5	2(4)	1	54(45)
	精神(発達を含む)		7		8		0		2		5		2	24
障がい者の雇用実績はない		92(103)		106(100)		19(17)		13(12)		93(120)		14(18)		337(370)

状況	障がい区分	規模												
		10人未満	10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		全体	
障がい者を雇用している	身体		10		14		8		6		8		17	63
	知的	13(14)	3	20(17)	4	13(16)	3	12(11)	3	12(12)	4	22(26)	7	92(96)
	精神(発達を含む)		2		3		4		5		6		9	29
障がい者の雇用実績がある	身体		5		8		2		2		1		2	20
	知的	14(10)	4	21(19)	8	7(7)	1	5(4)	0	4(3)	2	3(2)	0	54(45)
	精神(発達を含む)		5		8		4		3		3		1	24
障がい者の雇用実績はない		198(183)		103(152)		24(26)		8(7)		2(2)		2(0)		337(370)

※ ( ) 内は令和6年度

※障がい区分については、1事業者が複数回答可能であるため、合計値と一致しない場合があります。

表 51 障がい者の雇用にあたり不安なこと（業種別・規模別）

（％）

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
サポートする人がいない	23.8	19.9	36.4	27.8	26.0	19.6	23.2
仕事内容が不向き	19.6	19.5	9.1	22.2	27.9	21.4	21.4
事故やトラブルの可能性	22.4	24.0	15.2	25.0	24.2	21.4	23.2
職場でのコミュニケーション	10.7	9.7	12.0	8.3	5.5	12.5	9.1
職場での人間関係	7.6	11.2	15.2	8.3	6.8	14.3	9.5
取り組み姿勢	2.8	2.4	3.0	2.8	2.3	0.0	2.4
継続勤務が不安定	11.2	9.4	9.1	2.8	6.8	7.1	8.8
企業イメージに影響	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	1.8	0.6
その他	1.9	2.7	0.0	2.8	0.5	1.9	1.8

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
サポートする人がいない	24.8	26.1	20.0	23.5	14.3	11.9	23.2
仕事内容が不向き	24.0	22.7	16.0	13.7	16.7	18.5	21.4
事故やトラブルの可能性	24.3	22.0	27.0	23.5	26.2	13.6	23.2
職場でのコミュニケーション	6.9	7.6	15.0	13.7	11.8	13.6	9.1
職場での人間関係	6.5	9.1	12.0	15.7	14.3	16.9	9.5
取り組み姿勢	2.4	1.5	2.0	2.0	4.8	5.1	2.4
継続勤務が不安定	9.2	9.1	7.0	5.9	9.5	10.2	8.8
企業イメージに影響	0.8	0.0	0.0	2.0	0.0	1.7	0.6
その他	1.1	1.9	1.0	0.0	2.4	8.5	1.8

#### （４）外国人材の受入れ状況

表 52 で外国人材の受入れ状況を見ると、約 1 割程度の事業所が受入れ実績があり、約 8 割の事業所は受入れ予定はないと回答しています。

表 52 外国人材の受入れ状況（業種別・規模別）

（％）

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
受入れしている	3.2	7.6	0.0	0.0	13.6	10.7	7.5(8.0)
受入れたことがあるが、 現在はしていない	2.4	4.1	4.3	5.0	2.4	0.0	3.1(2.3)
受入れを検討している	7.2	4.7	8.7	10.0	10.4	17.9	7.9(7.8)
受入れ予定はない	87.2	83.6	87.0	85.0	73.6	71.4	81.5(81.9)

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
受入れしている	2.6	5.5	13.6	11.5	25.0	33.3	7.5(8.0)
受入れたことがあるが、 現在はしていない	1.8	2.7	0.0	11.5	0.0	14.8	3.1(2.3)
受入れを検討している	4.4	10.2	15.9	11.5	10.0	7.4	7.9(7.8)
受入れ予定はない	91.2	81.6	70.5	65.5	65.0	44.5	81.5(81.9)

※（ ）内は令和 6 年度

表52で「受入れしている」と回答した事業所が、その外国人材に対して、地域住民との交流機会や参加させたい内容について、表53で見ると、「地域のイベント」・「観光・見学」・「日本語講座」と答える事業所が多くなっています。

表53 外国人材に対して、地域住民との交流機会や参加させたい内容(業種別・規模別) (%)

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
地域のイベント	25.0	28.7	-	-	28.6	37.5	29.4(4.9)
スポーツ交流	12.5	7.1	-	-	14.3	0.0	9.8(11.5)
料理交流	12.5	0.0	-	-	0.0	0.0	2.1(13.1)
観光・見学	12.5	21.4	-	-	14.3	25.0	17.6(19.7)
防災訓練	12.5	7.1	-	-	9.4	12.5	9.8(16.4)
日本語講座	12.5	21.4	-	-	28.6	25.0	23.5(9.8)
無料相談	12.5	7.1	-	-	0.0	0.0	3.9(11.5)
その他	0.0	7.2	-	-	4.8	0.0	3.9(13.1)

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
地域のイベント	20.0	12.5	27.3	40.0	25.0	50.0	29.4(4.9)
スポーツ交流	20.0	12.5	9.1	0.0	8.3	10.0	9.8(11.5)
料理交流	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	2.1(13.1)
観光・見学	20.0	12.5	27.3	20.0	16.8	10.0	17.6(19.7)
防災訓練	20.0	12.5	0.0	20.0	8.3	10.0	9.8(16.4)
日本語講座	20.0	25.0	36.3	20.0	25.0	10.0	23.5(9.8)
無料相談	0.0	12.5	0.0	0.0	8.3	0.0	3.9(11.5)
その他	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	10.0	3.9(13.1)

※( )内は令和6年度

表54で、外国人材の受入れにあたり不便・不安なことについては、「職場でのコミュニケーション」、「サポートする人がいない」、「事故やトラブルの危険性」と答える事業所が多くなっています。

表54 外国人材の受入れをするにあたり、不便・不安なこと(業種別・規模別) (%)

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	全体
職場でのコミュニケーション	20.0	20.8	22.7	22.4	19.4	20.3	20.4(20.7)
仕事内容が不向き	8.8	8.8	5.3	5.2	4.7	5.3	7.2(8.8)
取り組み姿勢	4.2	5.3	8.8	3.4	5.3	6.8	5.2(4.4)
事故やトラブルの危険性	13.2	15.0	12.3	19.0	15.4	9.5	14.4(13.3)
職場での人間関係	7.3	10.2	12.3	6.9	8.4	9.5	9.0(9.3)
買い物や住居の面倒を見る	9.6	8.1	7.0	8.6	11.4	13.5	9.6(8.9)
医療・教育のサポート	6.2	7.2	3.4	8.6	6.4	8.0	6.7(6.2)
交通手段の確保	6.9	7.2	5.3	7.0	6.7	12.2	7.2(6.6)
サポートする人がいない	20.0	15.6	21.1	15.5	19.6	13.5	17.8(18.7)
その他	3.8	1.8	1.8	3.4	2.7	1.4	2.5(3.1)

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	全体
職場でのコミュニケーション	19.0	20.6	21.4	24.9	17.6	24.9	20.4(20.7)
仕事内容が不向き	8.6	6.7	4.6	1.5	8.8	8.8	7.2(8.8)
取り組み姿勢	5.4	5.5	5.3	4.4	8.8	0.0	5.2(4.4)
事故やトラブルの危険性	13.9	14.8	15.3	14.7	17.6	10.3	14.4(13.3)
職場での人間関係	7.2	7.6	13.0	11.8	11.8	16.2	9.0(9.3)
買い物や住居の面倒を見る	10.6	9.0	7.6	10.3	5.9	11.8	9.6(8.9)
医療・教育のサポート	5.8	6.8	9.2	8.8	8.8	4.4	6.7(6.2)
交通手段の確保	8.2	6.1	7.6	7.4	5.9	5.9	7.2(6.6)
サポートする人がいない	19.1	20.6	13.7	14.7	10.4	11.8	17.8(18.7)
その他	2.2	2.3	2.3	1.5	4.4	5.9	2.5(3.1)

※( )内は令和6年度